

新型コロナウイルスの 感染状況等について

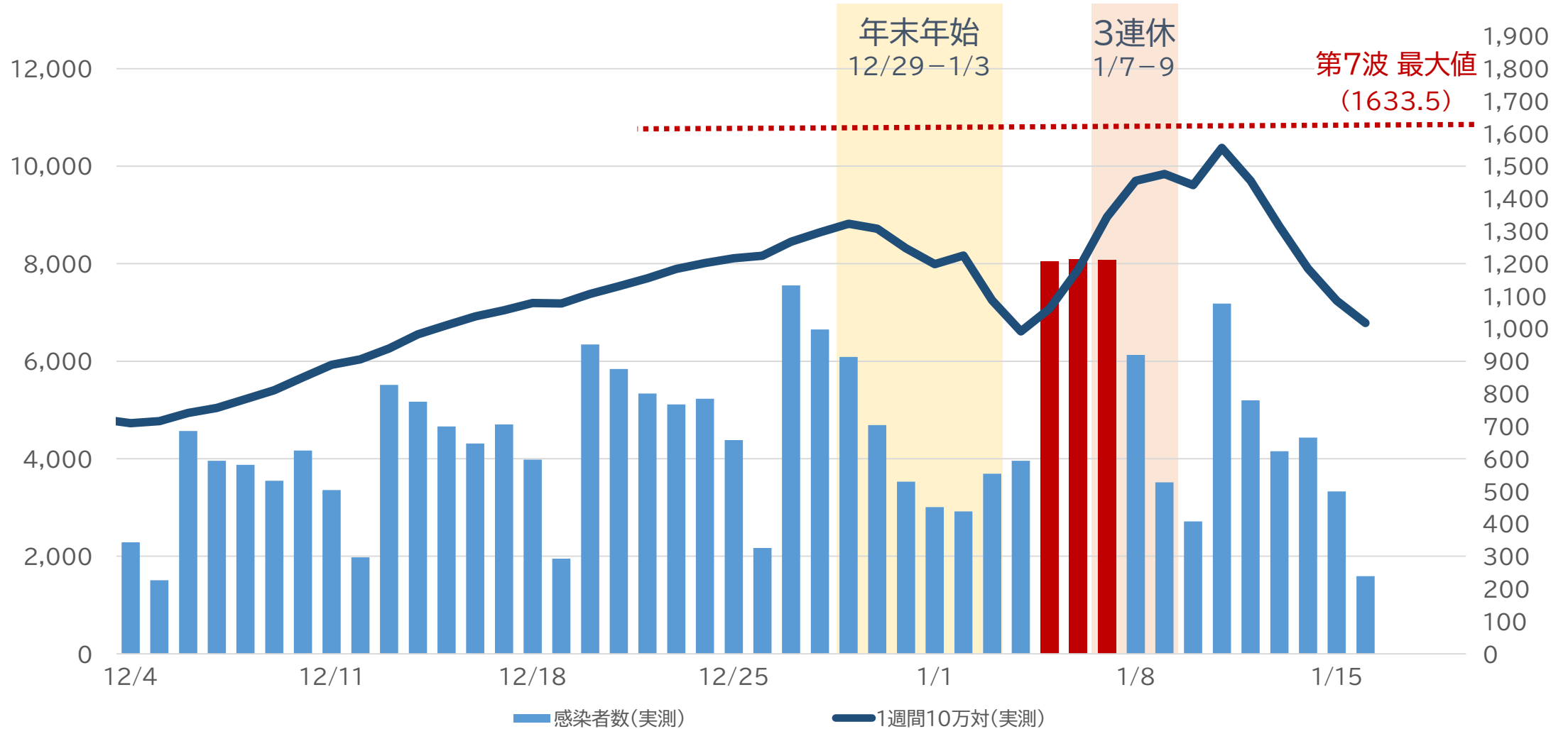
令和5年1月17日

本県の直近の感染状況

新規報告数

新規報告数及び直近1週間の人口10万人あたりの新規報告数

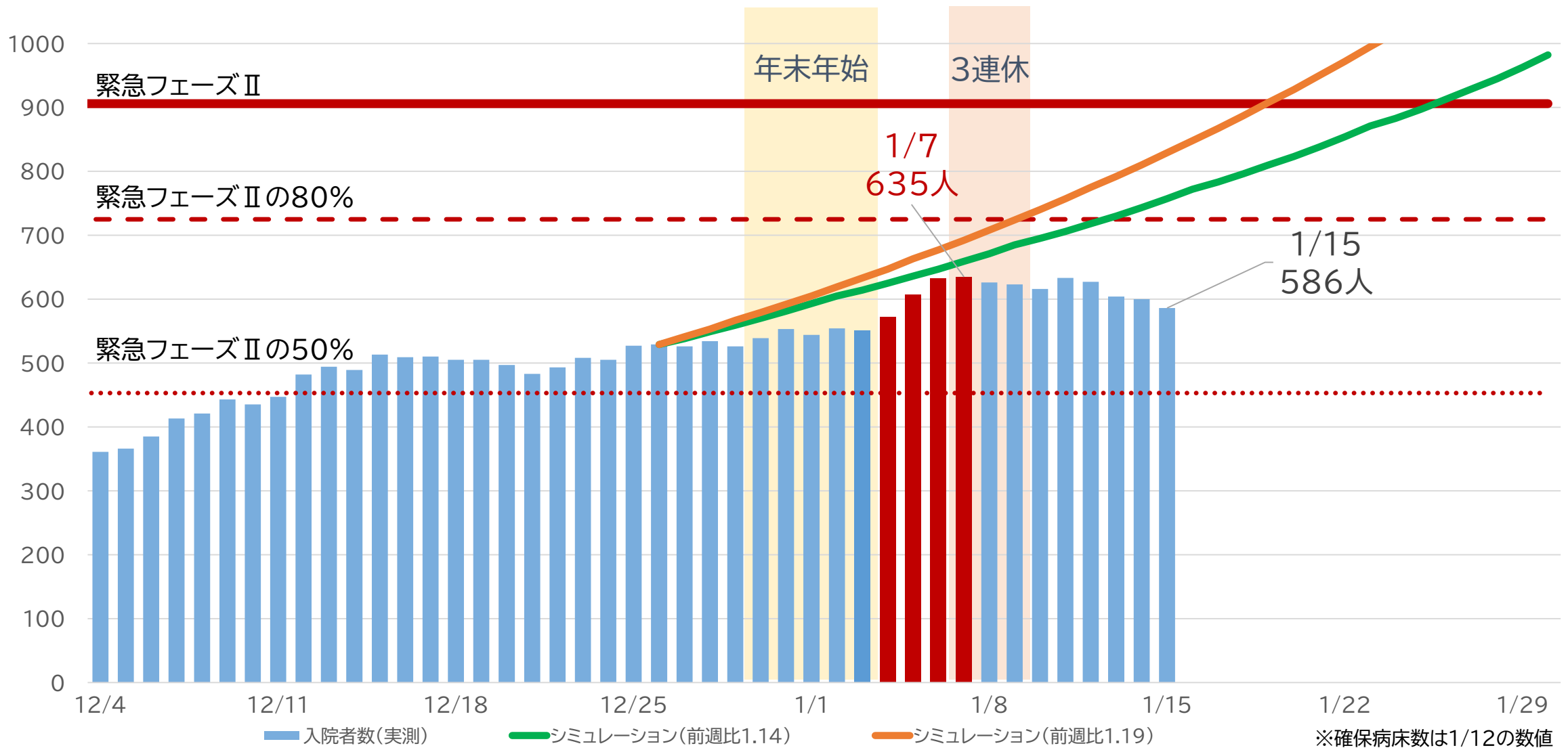
直近1週間の人口10万人あたりの新規報告数



3連休の影響は小さく、第7波のピークを超えない見通し

入院者数 シミュレーション・実測

※シミュレーションは12/27実施

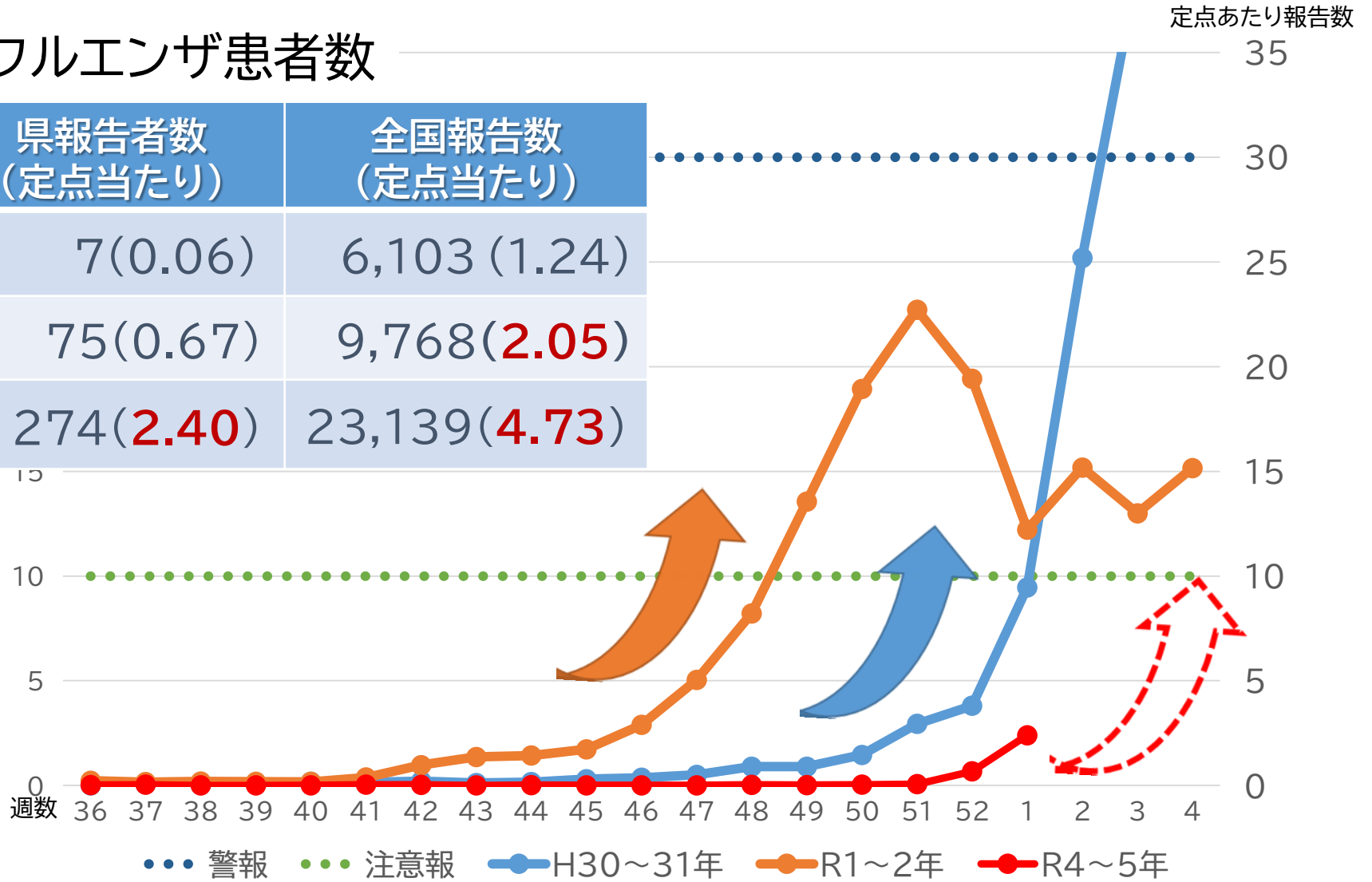


小幅に増減するも、緊急フェーズIIの80%には到達せず

季節性インフルエンザの流行

今シーズンにおけるインフルエンザ患者数

週	期間	県報告者数 (定点当たり)	全国報告数 (定点当たり)
51	12/19~12/25	7(0.06)	6,103 (1.24)
52	12/26~1/1	75(0.67)	9,768(2.05)
1	1/2 ~ 1/8	274(2.40)	23,139(4.73)



※R02年~R03年シーズン及びR03年~R04年シーズンは流行が確認されていないため掲載省略

県内でも季節性インフルエンザの流行開始

県民の皆様へのお願い①（発熱したら）



症状のある方（発熱・喉の痛み・咳等）



重症化リスクの高い方

次のいずれかに該当

- 症状がひどい
- 小学生以下 又は 65歳以上
- 基礎疾患がある
- 妊娠している

重症化リスクの低い方

次のすべてに該当

- 症状が軽い
- 中学生以上 65歳未満
- 基礎疾患がない
- 妊娠していない

コロナ抗原定性検査キット
でセルフチェック

陽性

陽性者登録センター
にWeb登録



- あらかじめ検査キットや解熱鎮痛薬を準備
- 重症化リスクの高い方が外来受診できるよう、リスクの低い方はキットでセルフチェック
- 陽性なら「陽性者登録センター」に登録
- 陰性なら、症状等に応じてかかりつけ医等の受診検討

*インフルエンザの可能性あり

陰性

自宅で療養

症状悪化, 不安, 薬を希望
かかりつけ医等 を受診

自宅で療養

症状悪化, 不安, 薬を希望
電話・オンライン診療



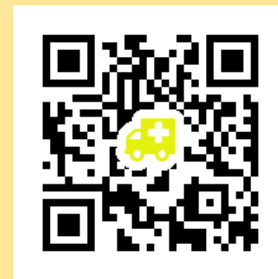
発熱外来等 を受診
(診療・検査医療機関)

※ 事前に連絡 して受診

県民の皆様へのお願い②（救急車、救急外来の利用について）

- ◆ **救急車や救急外来の利用は真に必要な場合に限ること**
特に、発熱や咳のみなど軽症の場合は、救急車の利用は控える
- ◆ **救急車の利用の判断に迷ったら**
 - ✓ かかりつけ医がいる場合は、かかりつけ医にご相談ください
 - ✓ かかりつけ医がない場合、夜間・休日等は、次の電話相談窓口などをご利用ください

- #7119 「救急相談センター広島広域都市圏」
- #8000 「こどもの救急電話相談」
- 全国版救急受診アプリ「Q助」の利用⇒
- 「救急車利用マニュアル」の事前確認



- ◆ **必要なときは救急車を呼ぶことをためらわないでください**

県民の皆様へのお願い③（感染対策）

【日常生活】

- 基本的な感染対策を徹底
（換気・三つの密の回避・手洗い等の手指衛生 等）
- 重症化リスクの高い方を守る行動を実践
- 混雑した場所への外出等, 感染拡大に繋がる行動を控える
- 普段と異なる症状がある場合は, 外出を控える

【会食】

- 会食の場面では, 会話の際にマスクを着用
- 大声や長時間にならないように
- 寒さに配慮しながら, 十分な換気を

医療非常事態警報 発令中

医療非常事態警報

感染拡大を防ぎ 医療ひっ迫を回避するため

お一人おひとりの
ご協力をお願いします